

新型コロナウイルス感染症対策

保健所本部

新型コロナウイルス感染症対策保健所本部業務概要

令和元年12月に中華人民共和国湖北省武漢市で初めて報告され、世界的な流行となっている新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、国内においては令和2年1月15日、本市においては3月1日に初の感染者が判明した。

本市においては、2月3日に市長を本部長とする「船橋市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、市役所全体で対応している。さらに保健所内においては、2月26日に「船橋市新型コロナウイルス感染症対策保健所本部」を設置し、感染状況に応じて段階的に人員の増員等を図りながら、様々な対策を実施している。

1 相談窓口の設置

令和2年1月以降、保健総務課結核感染症係にて新型コロナウイルス感染症に関する相談への対応を開始した。1月25日以降は、土・日曜日も開設し、増加する相談に対応してきた（集計を始めた1月16日～2月6日の相談件数は240件）。

2月7日には、「船橋市新型コロナウイルス感染症相談センター（帰国者・接触者相談センター）」を保健所に設置し、2週間以内に湖北省（武漢市を含む）への渡航歴がある人や、渡航歴がある人との濃厚接触者、不安を持つ市民等からの相談に対応するため、土・日・祝日を含む午前9時から午後5時まで受付時間を拡大したが、さらなる相談数の増加を受け、2月28日からは土・日・祝日を含む午前8時から午後8時まで受付時間を拡充した。

その後も感染状況に応じて、7月1日から、午前9時から午後7時まで（土・日・祝日は午前9時から午後5時まで）、令和4年1月20日からはオミクロン株の感染拡大を受けて全日午前9時から午後7時まで受付時間を変更し、市民等からの相談に応じた。

相談数

(単位：件)

期間	相談数
令和2年2月7日～令和2年3月31日	6,004
令和2年4月1日～令和3年3月31日	60,529
令和3年4月1日～令和4年3月31日	68,653

2 帰国者・接触者外来等における受診調整及び患者搬送

新型コロナウイルス感染症相談センターへの相談等を通じて、新型コロナウイルス感染症を疑う者がいた場合に、帰国者・接触者外来を有する医療機関及び発熱外来を有するクリニック等に受診調整し、PCR 検査のため検体を採取した。

また、患者等が受診する際は必要に応じて自宅から医療機関までの搬送、採取した検体の輸送を行った。

帰国者・接触者外来等受診調整数及び患者搬送数

(単位：件)

期間	受診調整数	患者搬送数 ^{※2}
令和2年2月7日～令和2年3月31日	140	27
令和2年4月1日～令和3年3月31日	10,999	5,279
令和3年4月1日～令和4年3月31日	1,918 ^{※1}	4,412

※1 令和2年10月9日より、発熱患者が地域の医療機関で適切に診療・検査を受けられることを目的とした千葉県の発熱外来医療機関指定制度が導入され、市内の指定医療機関数が増加したことにより、保健所による受診調整件数は減少している。

※2 患者搬送数には、感染者の入院・ホテル入所・診察のための搬送等を含む。

3 検査体制

令和2年2月7日からは、「帰国者・接触者外来」において患者から採取した検体、医療機関から依頼のあった検体及び入院患者の陰性確認のための検体を千葉県衛生研究所に輸送しPCR 検査を、3月11日からは、保健所にて市独自にPCR 検査を開始した。

さらに、令和2年4月21日からは、市医師会の協力のもと「PCR 検査外来（ドライブスルー方式）」を開始し、検査体制の強化・拡充を図っている。

また、令和2年6月10日からは、市内医療機関と行政検査実施の委託契約を締結し、直接かかりつけ医等の医療機関へ相談・受診のうえ、検査を行う体制を整備した（令和4年4月1日時点の契約医療機関数：133 機関）。

令和3年3月24日からは千葉県衛生研究所にて変異株PCR 検査、4月12日からは市独自に変異株PCR 検査、4月19日からは国立感染症研究所にてゲノム解析、12月7日からは千葉県衛生研究所にてゲノム解析、令和4年2月2日からは市独自にゲノム解析を開始した。

(1) 令和元年度

① PCR 検査

(単位：件)

区分	期間	内訳	検査数	検査結果	
				陽性	陰性
保健所実施分	令和2年3月11日～3月31日	帰国者・接触者外来	119	3	116
		入院患者の陰性化確認	14	5	9
千葉県衛生研究所実施分	令和2年2月7日～3月10日 (※3月13日実施分 2件含む)	帰国者・接触者外来	61	3	58
		入院患者の陰性化確認	10	5	5

(2) 令和2年度

① PCR 検査

(単位：件)

区分	期間	検査数	検査結果	
			陽性	陰性
保健所実施分	令和2年4月1日～令和3年3月31日	22,801	3,094	19,707
	うちPCR検査外来(ドライブスルー等方式)分	9,125	1,002	8,123
契約医療機関実施分	令和2年6月10日～令和3年3月31日	32,243	1,838	30,405

※令和2年4月21日～ ドライブスルー方式(鼻咽頭ぬぐい液)

令和2年12月9日～ ドライブスルー方式(唾液)を追加

令和3年1月22日～ ウォークスルー方式(唾液)を追加

② 変異株 PCR 検査

(単位：件)

区分	期間	変異を認める部位	N501Y
		結果	
千葉県衛生研究所実施分	令和3年3月24日～3月31日	陽 性	-
		陰 性	5
		判 定 不 能	-
		検 査 数	5

(3) 令和3年度

① PCR 検査

(単位：件)

区分	期間	検査数	検査結果	
			陽性	陰性
保健所実施分	令和3年4月1日 ～令和4年3月31日	16,430	3,639	12,791
うち PCR 検査外 来（ドライブス ルー等方式）分	令和3年4月1日 ～令和4年3月31日	6,002	1,213	4,789
契約医療機関実施分	令和3年4月1日 ～令和4年3月31日	82,678	14,698	67,980

※令和2年4月21日～ ドライブスルー方式（鼻咽頭ぬぐい液）

令和2年12月9日～ ドライブスルー方式（唾液）を追加

令和3年1月22日～ ウォークスルー方式（唾液）を追加

② 変異株 PCR 検査（特定部位の変異の有無により、変異株の種類を推定）

(単位：件)

区分	期間	変異を認める 部位 結果	N501Y	E484K	L452R	L452Q	G339D	ins214EPE
			保健所 実施分	令和3年4 月12日～ 令和4年3 月31日	陽性	351	3	930
		陰性	842	1,044	1,050	886	3	10
		判定不能	3	3	46	37	37	3
		検査数	1,196	1,050	2,026	923	697	27
千葉県 衛生 研究所 実施分	令和3年4 月1日～	陽性	1	-	-	-	-	-
		陰性	4	-	-	-	-	-
	令和3年4 月9日※	判定不能	-	-	-	-	-	-
		検査数	5	-	-	-	-	-

※令和3年3月29日送付分（令和3年4月2日結果報告分）1件含む。

※令和3年4月12日～ N501Y 変異株検出検査開始

令和3年5月20日～ E484K 変異株検出検査開始

令和3年6月11日～ L452R 変異株検出検査開始

令和3年12月9日～ L452Q 変異株検出検査開始

令和4年1月17日～ G339D 変異株検出検査開始

③ ゲノム解析（全塩基配列を解析することにより、変異株の種類を確定）

（単位：件）

区分	期間	検査数	検査結果			
			アルファ株	デルタ株	オミクロン株	その他・判定不能
保健所実施分	令和4年2月2日～ 令和4年3月31日	213	-	5	206	2
国立感染症研究所実施分※	令和3年4月19日～ 令和3年9月23日	686	311	313	-	62
千葉県衛生研究所実施分	令和3年12月7日～ 令和4年2月15日	91	-	13	77	1

※千葉県衛生研究所から国立感染症研究所への送付分（令和3年4月16日及び22日結果報告分）10件を含む。

4 医療提供体制等

(1) 感染症病床の確保

新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じた対応及びその他の疾患の患者に対する医療の確保を適切に図る観点から、千葉県が定めた病床確保計画に基づき、市内医療機関において令和4年4月1日時点で145の病床を確保している。

入院状況

（単位：人）

期間	延入院者数
令和2年3月1日～令和2年3月31日	6
令和2年4月1日～令和3年3月31日	1,122
令和3年4月1日～令和4年3月31日	1,914

(2) 宿泊療養施設の運営

重症化リスクが高い人や中等症・重症患者への医療提供体制の確保とともに、自宅で待機している軽症者からの家庭内感染を防ぐため、市独自に令和2年4月30日から市内のホテル（船橋第一ホテル）を借り上げて、軽症者を受け入れる体制を整備した。

また、令和3年1月15日から2棟目のホテル（船橋シティホテル）を借り上げて、増加する感染者（無症状者・軽症者）の受け入れ体制の強化を図っている。

ホテルの運営にあたっては、医師会から推薦を受けた医療機関が入所者への医療を提供する仕組みを整えるとともに、開設当初から入所者自身が血中酸素濃度（SpO2）を健康観察以外でも測定できるようパルスオキシメーターの貸し出しを行うなどし、入所者の症状急変時にも対応できる体制を構築している。

入所等実績

施設名	期間	区分	実績
船橋第一ホテル	令和2年4月30日～令和3年3月31日	実入所者数	1,412人
		延受診件数	1,714件
	令和3年4月1日～令和4年3月31日	実入所者数	1,798人
		延受診件数	2,131件
船橋シティホテル	令和3年1月15日～令和3年3月31日	実入所者数	191人
		延受診件数	211件
	令和3年4月1日～令和4年3月31日	実入所者数	870人
		延受診件数	984件

(3) 自宅待機者への支援

入院等療養先調整中の自宅待機者の健康状態や症状の変化を迅速に把握するため、自宅待機者が自宅において自身で血中酸素濃度（SpO₂）を測定するパルスオキシメーターの配送を行い、自宅療養中の健康管理に活用している。

当初、宿泊療養施設使用分と合わせて100台確保し、令和4年4月現在で6,413台確保している。

① パルスオキシメーター貸出実績

(単位:台)

区分 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度	1	0	0	3	20	0	1	0	33	166	84	96	404
令和3年度	45	62	37	314	1,271	477	29	11	8	2,639	4,268	2,792	11,953

※医療機関から患者に市のパルスオキシメーターを貸出した件数含む。

また、自宅待機者のうち、同居者、近親者等の支援を受けられない者に対し、健康観察期間中における生活必要物資等の確保として、配食サービスを令和3年3月19日から開始した。

② 配食サービス利用実績

(単位:件)

区分 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度												1	1
令和3年度	2	3	0	2	38	26	0	0	1	86	1,089	1,639	2,886

5 感染予防策の普及・啓発

(1) 飲食店向けの周知

飲食店を対象にした感染対策チラシや飲食店の利用者を対象にした飲食店における適切なマスク着用を促すチラシを作成・配付し、注意喚起を行った。

(2) 民間企業従事者向けの周知

事業所における感染対策をまとめたチラシを作成し、商工会議所を通じて事業所への配付や会報誌に感染予防について掲載するなど、従事者向けの注意喚起を図った。さらに、職域保健や地域保健等の代表者から構成される「船橋市地域・職域連携推進協議会」を通じて、感染対策の周知を依頼した。

(3) 広報（保健所情報誌「Face to Health 新型コロナウイルス感染症対策特別号」の発行）

市の感染の状況や感染対策に関する情報などについて掲載した保健所情報誌「Face to Health 新型コロナウイルス感染症対策特別号」を定期的に発行した。

令和3年度発行実績

月	内容
4	・新型コロナウイルスワクチンに関する情報と接種後の感染対策の周知と注意喚起 ・大型連休における感染拡大防止のための感染対策の周知と注意喚起
5	・高齢者の感染防止のため、高齢者が注意すべき場面の紹介などによる注意喚起
7	・働く世代の感染拡大防止のため、職場や家庭内で感染拡大する場面の紹介などによる注意喚起
10	・個人や家庭内での感染対策、職場としての感染対策について周知、注意喚起
12	・新型コロナウイルスワクチン接種後の感染対策の継続と集団感染事例の紹介などによる注意喚起

6 感染拡大防止の取り組み

(1) クラスター（集団感染）対策

クラスターにならないための感染拡大防止策として、感染予防の徹底に加え、高齢者施設、医療機関、学校、保育園、企業等（以下「事業所等」という。）での日々の健康観察等が重要であるため、その適切な方法等について、関係部署と連携体制をとり、周知、指導等を行っている。

事業所等において PCR 検査等を受けることが判明した段階から事業所等と連携をとり、体調不良者の確認等を行うなど、早めの情報収集に取り組んでいる。また、感染者が判明した場合には、積極的疫学調査の中で、感染症対策の取り組み状況の確認、感染拡大しないために必要な措置及び指導等を実施している。

(2) 高齢者施設等入所前検査

重症化リスクの高い高齢者施設等の入所者への新型コロナウイルス感染を防ぐため、令和2年12月1日から新規入所者に対し、入所前のPCR検査を実施した。

検査実績

期間	検査実施施設数 (うち陽性発生施設数)	検査実施延べ件数 (うち陽性件数)
令和2年12月1日～令和3年3月31日	61施設 (1施設)	345件 (1件)
令和3年4月1日～令和4年3月31日	79施設 (2施設)	1,229件 (2件)

(3) 高齢者施設等従事者検査

本市において高齢者施設等でクラスターが複数発生していたこと、施設に入居している高齢者が感染すると重症化するおそれが高いことや医療提供体制への負荷が増大することが懸念される等の観点から、検査による感染の早期発見が重要であるため、令和3年3月から高齢者施設等の従事者に対し、PCR検査を実施した。

検査実績

期間	検査実施施設数 (うち陽性発生施設数)	検査実施延べ件数 (うち陽性件数)
令和3年3月1日～3月31日	129施設 (4施設)	9,002件 (4件)
令和3年4月1日～令和4年3月31日	427施設 (73施設)	77,825件 (158件)

(4) 東京オリンピックの事前キャンプに係る選手等の受入れ

東京オリンピックに向けたアメリカ合衆国の体操競技男子チームの事前キャンプを令和3年7月16日から7月25日まで本市で受入れることとなったことから、感染症対策を適切に実施するための「ホストタウン等における選手等の受入れマニュアル」を関係課と連携し作成するなど、選手受入れに向けた感染拡大防止対策の取組みを行った。